

家族と楽しもう♪



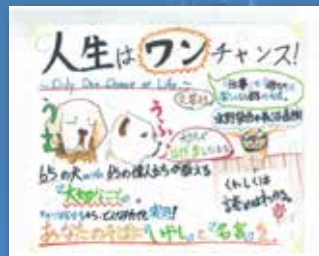
読めそうで読めない
間違いやすい漢字
出口宗和／著
二見書房 2008年
本を開く前、表紙に最初の問
題が登場。知的好奇心とプ
ライドをくすぐるクイズ形式な
ので、家族で対戦を楽しんで。
結果によっては今後のチカラ
関係が変わるかも。



ねらわれた星
星新一／作
理論社 2001年
「うちの家族はあまり本を読
まないかも」という人に。宇
宙人が地球人をやっつけよう
とする「ねらわれた星」など
短くて面白い話がたくさん
入った本。きっと「読書も悪
くない」と思うのでは。

作品	作/訳/絵	発行年	出版社
自分さがしの日本の名景ベスト50	渋川育由/編	2007	河出書房新社
365日で味わう美しい日本の季節	金子兜太/監修	2010	誠文堂新光社
0・ヘンリ短編集 (一)~(三)	0・ヘンリ/著 大久保康雄/訳	1988~1989	新潮文庫
マクベス	シェイクスピア/著 福田恒存/訳	2010	新潮文庫
カラマーゾフの兄弟 (上中下)	ドストエフスキ/著 原卓也/訳	2004	新潮文庫
浅田家	浅田政志/著	2008	赤々舎
吾輩は猫である (上下)	夏目漱石/著	2005	ポプラ社
カラフルな闇	まはら三桃/著	2006	講談社

★昨年度うちどくポップ展 優秀賞作品★



上段左から荊澤日向佳さん(押原中学校)／白須美香さん(都留第一中学校)／三井玄さん(甲府南中学校)／田村咲良さん(高根中学校)
下段左から武川祥子さん(甲府昭和高校)／桜田なな子さん(北杜高校)／西田早秋さん(甲府昭和高校)／高橋七瀬さん(甲府昭和高校)

☆うちどくクイズにチャレンジしてみよう!

うちどくクイズ しなやかな心

検索

◆平成28年12月

◆編集 「家読100選」選定委員会

◆発行 山梨県教育委員会 社会教育課

〒400-8504 甲府市丸の内1丁目6番1号

TEL 055-223-1773 FAX 055-223-1775

http://www.pref.yamanashi.jp/shakaikyo/index.html



平成28年度

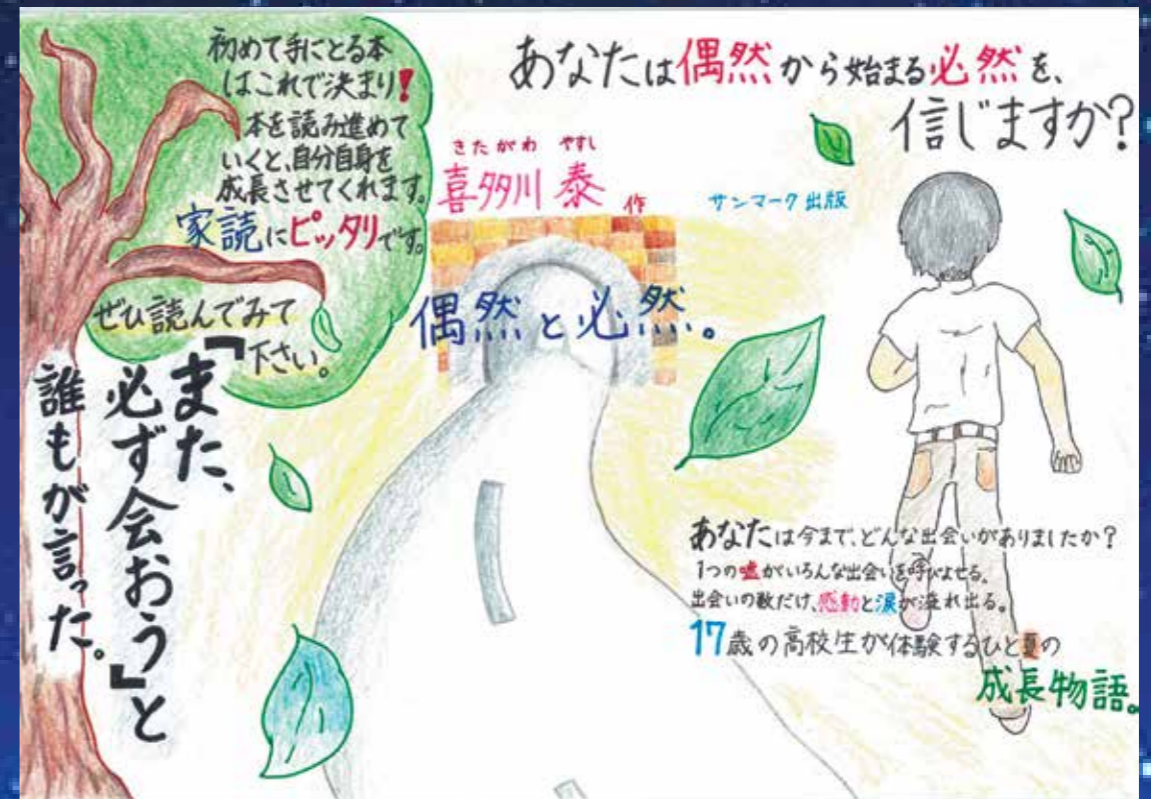
山梨県立図書館
館長 阿刀田 高 監修

家読100選

山梨県教育委員会 しなやかな心の育成推進事業

中学生・高校生向け

★ 昨年度うちどくポップ展 最優秀賞作品 ★



一緒に読みませんか部門最優秀賞
「また、必ず会おう」と誰もが言った。
(喜多川泰/著 サンマーク出版)
甲府南中学校 増田 笑陽さん



「うちどく」のすすめ方の参考例です。

1. 家族で話し合って「うちどくの日」を決めよう。
2. 我が家の家読スタイルを話し合って決めよう。
3. 家族で話し合って読む本を決めよう。
4. ノーテレビ・ノーゲームで家読をしよう。
5. 年齢に合ったスキンシップをとりながら家読をしよう。
6. 我が家の家読の記録を残そう。
7. 家族の読書体験を語ろう。
8. 家庭文庫を作ろう。
9. 図書館に行こうデーをつくろう。
10. 家読の輪を広げよう。

うちどく.com より

山梨県教育委員会
「家読100選」選定委員会

想い ～家族へ・友だちへ～



ポニーテール
重松清／著
新潮社 2011年

フミのパパが再婚して、新しいお母さんとおねえちゃん加わり4人の生活が始まる。お互いを気遣い、ぶつかり合いながらゆっくりとひとつの家族になっていく物語。



「あの日」のこと
高橋邦典／写真・文
ポプラ社 2011年

東日本大震災の生の声を伝える写真絵本。あの日どんなことが起き、そして今何を思うか。写真の中の人の言葉に家族で耳を傾けてみては？

作品	作/訳/絵	発行年	出版社
モモ	ミヤイル・インデ / 作 大島かおり / 訳	2005	岩波書店
ゲド戦記1 影との戦い	アーシュラ・K・ル＝グウィン / 作 清水真砂子 / 訳	2009	岩波書店
星の王子さま	サン＝テグジュペリ / 著 内藤濯 / 訳	2000	岩波書店
トロッコ・鼻	芥川龍之介 / 著 清水耕蔵 / イラスト	2009	講談社
「また、必ず会おう」と誰もが言った。	喜多川泰 / 著	2010	サンマーク出版
愛、深き淵より。	星野富弘 / 著	2000	学研
西の魔女が死んだ	梨本香歩 / 著	2001	新潮文庫
ひとつのいのち、ささえることば	新垣勉 / 著	2004	マガジンハウス
麒麟の翼	東野圭吾 / 著	2011	講談社
ツナグ	辻村深月 / 著	2012	新潮文庫
フライ、ダディ、フライ	金城一紀 / 著 矢ヶ瀬智子 / デザイン・イラスト	2005	角川書店
有頂天家族	森見登美彦 / 著	2010	幻冬舎
夜のピクニック	恩田陸 / 著	2006	新潮文庫

スポーツ・冒険



サッカーボーイズ 明日への絆
清水久美子／著
カンゼン 2009年

小学生の頃からサッカーが大好きな佐々木諒平君。高校の選手権出場を目指してがんばる彼を悲劇が襲う。家族の絆、温かい仲間言葉が深く胸を打つ。家族って、友だちっていいもんだ。



風が強く吹いている
三浦しをん／著
新潮社 2009年

同じアパートの住人を巻きこんで箱根駅伝を目指すことにした清瀬。クイズ大好きな“キング”、ヘビースモーカーの“ニコチャン先輩”など個性豊かな下宿人たちと一緒に走る、スポーツ小説。

自然・科学



空想科学読本 (1～13)
柳田理科雄／著
メディアファクトリー
2006年～2013年

どこの図書館でも人気のシリーズ。非現実的なアニメの世界を真面目に、科学的に検証する。著者は中学生の親世代なので懐かしいアニメも随所に登場。親子で楽しめる。



空の名前
高橋健司／写真・文
角川書店 1999年

明け方や雷など空の瞬間の表情をとらえた写真集。写真にはそれぞれ説明が付いています。東雲、夕映、問答雲…家族と空を見上げた時、空の名前を覚えてあげよう。

作品	作/訳/絵	発行年	出版社
スーパーイラストでしくみを知る ハイテクの世界	水谷仁 / 著	2012	コトブキ社
センス・オブ・ワンダー	レイナル・L・カーソン / 著 上遠恵子 / 訳	1996	新潮社

平和・環境



戦争で死んだ兵士のこと
小泉吉宏／著
メディアファクトリー 2001年

ひとつの命の切ない絵本。後ろから読むと趣きが変わって違った味わいになる。子どもの誕生秘話や平和について語り合うきっかけになる一冊。



山本美香という生き方
山本美香／著 日本テレビ／編
日本テレビ放送網 2012年
28歳で運命の出会いをし、戦地取材するジャーナリストとしての一歩を踏み出した山本さん。彼女の生き方は、人生における選択と使命について私たちに教えてくれます。

作品	作/訳/絵	発行年	出版社
ヒトラー・ユーゲントの若者たち	S.C.バートレット / 著 林田康一 / 訳	2010	あすなろ書房
心のおくりびと 東日本大震災復元納棺師	今西乃子 / 著 浜田一男 / 写真	2011	金の星社

世の中・人とのかかわり



こころの処方箋
河合隼雄／著
新潮社 1992年

全55章からなるこころの備え方。君の悩みを解決してくれるわけではないけれど、どう考えればよいかを教えられる。心に留めておくと、ピンチのときにきっと救われる。



きりぎりす
太宰治／著

新潮文庫 2008年

太宰治の作品は「人間失格」「走れメロス」だけではありません。画家の妻が出世した夫に語りかける「きりぎりす」、甲府が舞台の「畜犬談」など、やわらかな語り口で人の哀しみを描きます。

作品	作/訳/絵	発行年	出版社
ちよい大人力検定	石原壮一郎 / 著	2008	河出書房新社
あたりまえだけど、とても大切なこと	ロン・クラーク / 著 亀井よし子 / 訳	2004	草思社
心が元気になる英語のことば		2002	ジオス出版
いのちの食べかた	森達也 / 著	2004	理論社
種をまく人	ポール・ワイルドマン / 著 片岡しのぶ / 訳	1998	あすなろ書房
学歴入門	橋本俊昭 / 著	2013	河出書房新社
ルポ貧困大国アメリカ	堤未果 / 著	2008	岩波書店
一九八四年	ジョージ・オーウェル / 著 高橋和久 / 訳	2009	早川書房
15歳の君に見てほしい22世紀の未来	中原恒雄 + 未来予測研究会 / 著	2007	徳間書店
ピュリツアー賞受賞写真全記録	ハル・ピュエル / 著 河野純治 / 訳	2011	日経フォトグラフィック社

ふるさと



今日はなんの日、富士山の日
田代博／著
新日本出版社 2009年

山梨からは毎日見える富士山が世界文化遺産に登録されました。日本一高いこの山を見ることが出来る限界の地はどこなのか、全国に「富士見」という地名はいくつあるのかなど楽しい情報満載。



キャン・ユー・スピーク甲州弁?
五緒川津平太／著

樹上の家出版 2009年

「もちにいく」「かじる」など方言と知らずに使っている言葉から、「みぐさい」「おやす」などの甲州弁絶滅危惧種まで楽しく学べます。地域の文化を伝えている方言。大切に残していきたいと感じさせてくれる一冊です。

作品	作/訳/絵	発行年	出版社
日韓交流のさきがけー浅川巧	梶村彩 / 著	2004	揺籃社